

大好きあさか

朝霞市男女平等推進情報紙

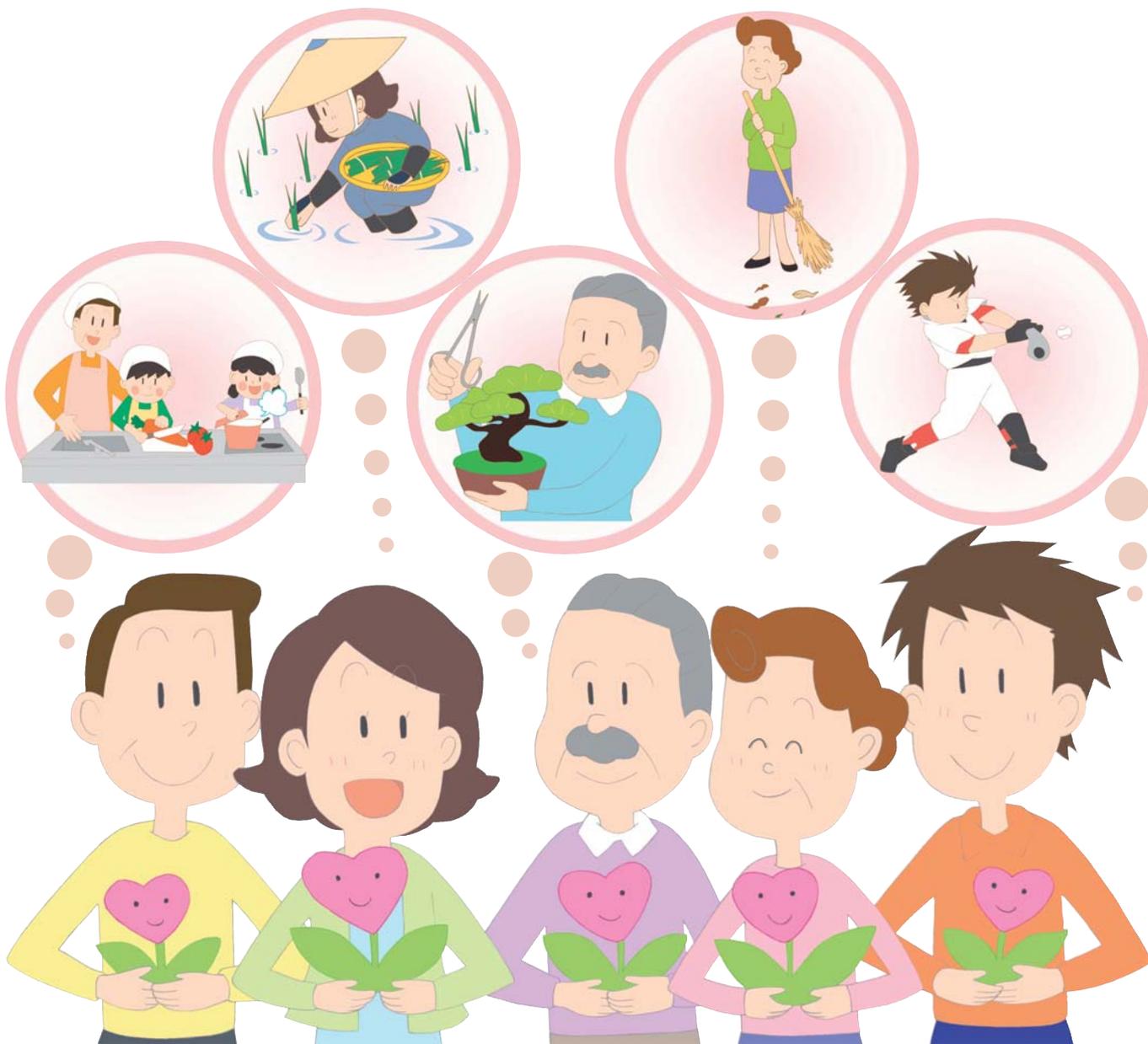
No.26

よかぜ

2011.3月号

誰でも出来る!! 地域デビュー!!

～地域とつながる第1歩を踏み出そう～



特集 **大好きあさか**
誰でも出来る!! 地域デビュー!!
 ～地域とつながる第1歩を踏み出そう～

最近考えたこと
 BOOKコーナー
 朝霞市女性総合相談
 いろいろ情報
 「あさかひとと男女の輪サイト」をご利用ください!
 編集後記

大好きあさか

誰でも出来る!! 地域デビュー!!

～地域とつながる第1歩を踏み出そう～

生活は充実しているけど、何かもの足りない。でも、何をしたらいいのかわからない…。勇気がない…。お友達が欲しい。そんな方へ、地域で活動している方々にお話しをうかがいました。地域デビューへの第1歩を踏み出してみませんか。

子どもが大好き!



36歳 女性
(2人家族 専業主婦)
活動期間2ヶ月

放課後こども教室のサポーターをしています。校舎の有効利用のため、使用していない教室で、学校では教わらないようなレクリエーションを楽しんでもらう講座運営のお手伝いをしています。

活動を始めたきっかけ
子どもたちと一緒に何かを感じ取りたくて、子どもにかかわる仕事を探していましたが、自分がフルタイムで勤務することが無理だったので、あきらめていたところ、上記の情報を得たため、興味をもち応募しました。

活動をしていて
体力的には疲れますが、心が温かく強くなれる気がします。子どもからもらえるパワーのすばらしさを感じました。子どもたちが発する言葉や保護者からの意見を耳にしたり、異世代や異業種（講師・サポーター仲間・市職員等）とかかわることにより視野も広がり、これからの自分の目標も見つけることができました。ほかにも、さまざまな地域活動をしています、やはり人とのつながりの大切さを日々実感しています。

地元に根づいた催し物を企画・運営しています。



42歳 男性
(4人家族・ペット 自営業)
活動期間17年

活動を始めたきっかけ
近所に住んでいる親戚や友人から誘われ、地元で貢献したい! 恩返ししたい! という思いから始めました。

活動をしていて
やってみてよかったと思うことは、仲間ができたこと、地元のよいところも改善すべきところも、再確認することができたことです。また、ソフトボールチームにも所属し、地域に密着した楽しくのんびりした生活をしています。

数名のメンバーと朝霞市の情報マップ作りをしています。これまでに取り上げたテーマは、散歩コース・親子で楽しめるスポット・昔話が伝わる場所などです。最近 は商工会からの依頼を受け、朝霞ブランドを紹介したマップなどを制作しました。



45歳 女性
(4人家族・猫2匹 パート)
活動期間7年

活動を始めたきっかけ
私の子どもが小学生になり、自分の時間

間に余裕ができた7年前に、市主催の「ボランティア講座」に参加しました。そこで出会った方々と一緒に活動を始めました。

活動をしていて
生活に無理のない範囲でやっていますが、ミスがあってはならない紙面ですので仕上げ段階に入るとみんな真剣です。出来上がった印刷物を手に取った瞬間、達成感を感じます。朝霞のよいところをたくさん知ることができ、大勢の方々に感謝しつつ、楽しんでいます。

活動を始めたきっかけ



68歳 女性
(5人家族 無職)
活動期間1年弱

生まれてからずっと東京に住んでいましたが、息子家族と同居することになり、2年前に朝霞市へ引っ越してきました。周りに友達はなく、あいさつを交わす相手もなく、最初はとてもさみしく毎日ふさぎ込んでいました。その状態から一歩踏み出したのは、広報紙の作成や、各種のイベントとの出会いでした。今では絵手紙やウクレレ、コーラスと地元の友達と触れ合うことができ、楽しく過ごしています。

活動をしていて
一人住まいのお宅にうかがい、週1度、2時間ほどの掃除とお話し相手をするボランティアをしています。話せる人がいて、聞いてくれる人がいる…大事なことだと思います。昔の話を聞いて差し上げるだけで、帰りには笑顔で見送ってくれます。まだ人のためにできることのある幸せ、続けたいと思います。

傾聴ボランティアを2か所（介護老人保健施設 ショートステイ施設）で、月1回ずつ、1時間から2時間程度、お話しを聴いています。



70歳 男性
(2人家族・犬1匹 無職)
活動期間2年半

活動を始めたきっかけ
定年退職後しばらくして、社会福祉協議会にて、傾聴ボランティアの養成講座を5回受講しました。勉強した内容を単なる知識としてではなく、実際に活かして少しでも社会に貢献したいと思ったのがきっかけです。そのほかにもボランティア活動をしています。

活動をしていて
最初のころは、お互いに緊張しましたが、2回3回と重ねるにつれ気軽にお話しが聴けるようになりました。しかし、傾聴は、人生相談と違い、「その人のお話しをひたすら聴く」ということであり、つい、「助言をしたり、自分の考えを押しついたり」したくなる事が多く、傾聴（話しを聞く）することの難しさを実感することが多々あり、その人なりの生き方を教わることもあります。

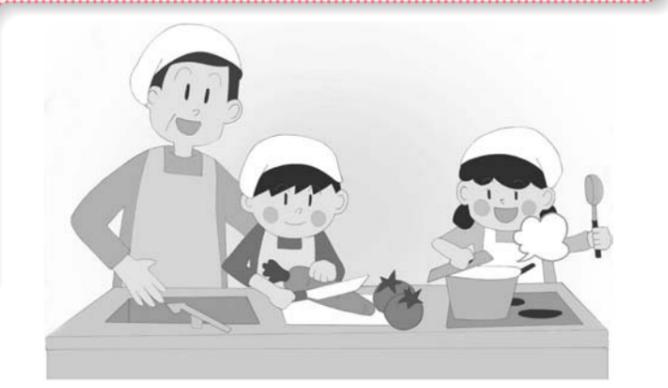
友情精神をもって、青少年に接し、その健やかな成長を助けることを目的として活動するボランティア団体に参加しています。子どもたちを対象とした、工作教室や料理教室、ハイキング、キャンプなどの企画運営や地域から依頼された事業の運営などを行っています。



29歳 女性
(5人家族 パート)
活動期間6年

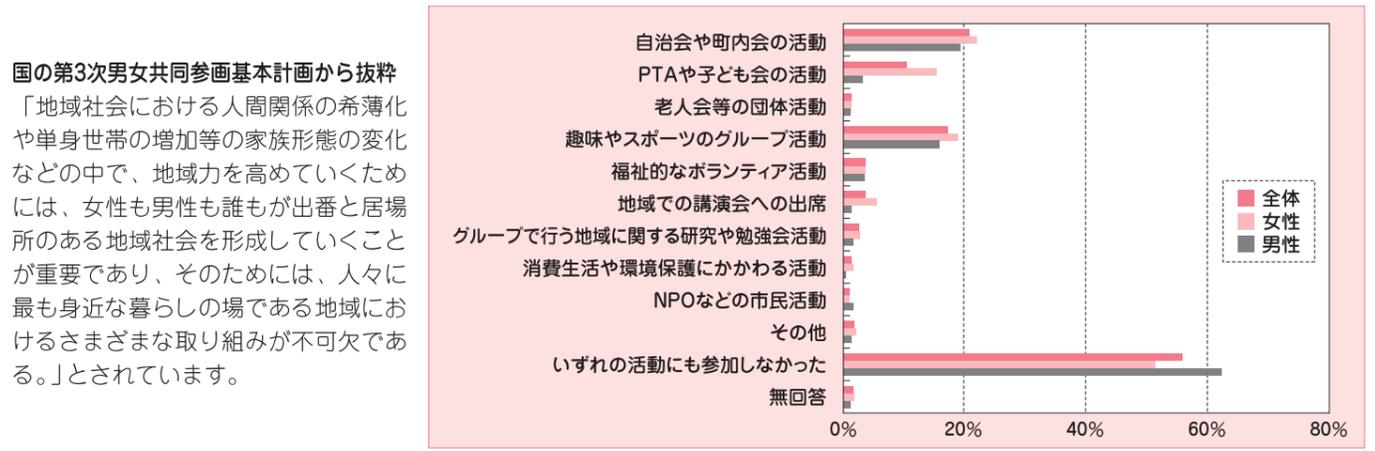
活動を始めたきっかけ
両親が共に若い頃からボランティア活動をしていた影響で、いつか自分もそのような活動をするものだと思っていました。学生のときに親に勧められ、子どもたちが参加するキャンプの手伝いをしたのが始まりです。

活動をしていて
参加してくれた子どもたちが友達を連れてまた参加してくれたり、事業で出会った新しい友達との関係がその後も続いていることを耳にすると自分の活動が何かのきっかけになっているのだと思ってもうれしくなります。また、新たな発見があったり、共に活動する仲間との一体感が得られたり、自分の成長にもつながるのでとてもやりがいがあります。最近 はスタッフ不足に悩みますが、自分たちにできる活動をこれからも続けていきたいと思っています。



市民意識調査からみる朝霞市の地域活動参加状況

全体でみると「いずれの活動にも参加しなかった」の55.7%を除くと、「自治会や町内会の活動」が20.6%と最も多く、次いで「趣味やスポーツのグループ活動」の17.2%、「PTAや子ども会の活動」の10.2%となっています。



平成22年6月実施朝霞市男女平等に関する市民意識調査結果より

活動情報コーナー

生涯学習ガイドブックコンパス

コンパスには、「団体・サークル情報」や「生涯学習ボランティアバンク」「あさか学習おとどけ講座」をはじめとした皆さんの学びのきっかけづくりに役立つ学習情報が、近隣市の情報も含めて幅広く掲載されています。

お問い合わせ
↳ 生涯学習課

電話
↳ 048-463-2920

市民活動支援ステーション シニア活動センター

NPOなどの市民活動に対する支援等やシニア世代の方がこれまでに培った知識や経験を地域に活かしてもらえるような講座の企画、情報提供も行っています。

場所: 朝霞市仲町 2-1-6-101

開所時間: 午前9時30分～午後6時
休所日: 月曜日、祝日
電話: 048-463-1417

ホット茶屋「あさか」 (朝霞市商工会)

買い物の代行や簡単な部屋の掃除簡単な庭の手入れなどを有償で登録ボランティアが援助する朝霞支え合い事業の運営を行っています。また朝霞ブランドの展示販売やお茶のサービスもあり、気軽に休憩できます。

場所: 朝霞市本町 2-1-12

営業時間: 午前11時～午後6時
休業日: 土日曜日、祝日
電話: 048-486-9981

朝霞市ボランティアセンター (朝霞市社会福祉協議会)

ボランティアに関する相談を受けたり、ボランティアへの活動支援・情報提供・各種講座の開催も行っています。

www.asaka-shakyo.or.jp/

でも、随時情報を提供しています。ぜひご覧ください。

場所: 朝霞市大字 赤崎 51-1
総合福祉センター(はあとぴあ)内
開所時間: 午前8時30分～午後5時15分
休所日: 日曜日、祝日
電話: 048-486-2485



「私 見つけた秘策」

人の価値観は、生まれたときから親や家族、地域、書物、先生、メディア、友人などさまざまな影響を受けながら形成されます。だから、「価値観」は「人」の数だけ存在するのだと思います。時として、価値観の違いから家族、友人、恋人など近い人とも意見が異なることがありますが、でも最近、それはあたりまえのことだと思えるようになりました。

私は今、地域のボランティアグループに所属しています。ともに活動する仲間たちとは、この活動がなければ出会いませんでした。性格はもちろん、年齢も経験も違う人たちです。活動のやり方や方法についてこうあるべきという縛りや正解がない分、活動している中で意見が大きく違ってしまいうことがよくあります。活動を始めたばかりのころは、自分の意見が正しいと主張したり、他の人の意見を否定してしまったりもありました。しかし、周りの仲間たちは、私と意見が違っていても、

それを取り入れたり理解しようとするのを投げかけてくれたりしてくれます。そんなとき、私はとてもうれしい気持ちになります。そして、だんだんとそのような仲間と活動する場が居心地のよいものとなっていました。

いろいろな意見を重ね合わせると、一人では考えつかないようなアイデアにつながることもあり、そんな時は喜びも充実度も倍増。価値観や考え方は違っても同じ目的に向かって横に並んでくれる仲間がいるということが活動を続けていく原動力の一つです。

違う意見を持つているからと相手否定するのではなく、違う意見があるのは当然と考えて、お互いが納得する内容になるよう話し合いを重ねていくことが、このような地域活動を充実したものにする秘策だと感じています。

そして、そのように私のことを認めてくれる仲間と活動しているこの今の経験が、私をもっと成長させ、生涯の宝物になつていくと思います。

(そよかぜ委員)

Book コーナー

「断捨離」



断II入ってくる要らないモノを断つ捨II家にはびこるガラクタを捨てる離IIモノへの執着から離れ、ゆとりある空間を作る

やました ひでこ 著(マガジンハウス) 1,200円+税

つまり「家のガラクタを片づけることで心のガラクタをも整理して、人生をさげけんへと入れ替える方法」しかしどうしても捨てられない思い出の品。あなたならどうしますか？捨てられないものへの執着をひもといてみると、その背景に自分にとって大切な人との絆が見えてきました。そのような読み方もできる1冊です。

悩める女性のために 朝霞市女性総合相談

家族間のもめごとや対人関係の悩み、暴力や虐待、離婚問題などあなたの悩みや問題などに対して経験豊かな専門家がご相談をお受けします。

- ◆個人の秘密は守ります。
- ◆相談は無料です。

相談日 毎週木曜日
(祝・休日にあたる場合は前日)
時間 午前10時～午後3時
場所 市役所1階 市民相談室
問合せ 人権庶務課男女平等推進係
電話 048-463-2697 (直通)

編集後記

●そよかぜの企画編集に携わると、必然的に物事をよく考え人と話しているなあ、脳が活性化されているなあと思えます。

●若い方たちと編集に携わることができ、アツという間の二年でした。たくさん元気をありがと。

●朝霞に生まれ、朝霞で生活していますが、まだまだたくさんのお出会いと発見があるのだなと感じました。これからも大好きな朝霞でありますように。(ばんた)

●今回の取材を通して、地域活動にはさまざまな分野があることが分り興味を持ちました。まずは何かやってみようと思えます。(チルマル)

「あさかひと男女の輪サイト」をご利用ください!

「あさかひと男女の輪サイト」では、朝霞市における男女平等の推進に関する情報や「女性の悩み・DV(ドメスティック・バイオレンス)等に関する相談窓口情報」、「家庭と仕事の両立支援情報」などを紹介しています。ぜひ、ご利用ください。

<http://www.city.asaka.saitama.jp/guide/cityorg/danjo/index.html>
朝霞市ホームページ「ふれあいネットアサカ」からもご覧になれます。

いろいろ情報

平成22年度

「日本女性会議2010きょうと」に参加しました!



昨年10月1日(金)、2日(土)の両日、京都府京都市において約3,200人の参加者を得て開催された「第27回日本女性会議2010きょうと」に朝霞市から5名が参加しました。「ひとりひとりが輝く、色彩あふれる世界へ」を大会テーマとし、内閣府男女共同参画局長からの基調報告やワーク・ライフ・バランスをテーマとした講演、11のテーマ別に行われた分科会の開催など、参加者が会場を歩き交い語り合った熱気あふれる会議でした。詳しくは、市役所をはじめ、市内各公共施設に設置している『日本女性会議報告書』をご覧ください。